2025 年 9 月 29 日（月）

報道関係者各位

オリザ油化株式会社

2025 年新製品

Mimones™ ミモネス™/Mimones™（ミモザエキス）」を上市！

－”幸せホルモンに着目した、人とのつながりを育むミモザ由来のオリジナル素材”－

オリザ油化株式会社（本社：愛知県一宮市，代表取締役：村井弘道、以下「オリザ油化」）は 人とのつながりを象徴する花であるミモザを原料とし、**幸せホルモンを増加させ、「孤独感の軽減作用」、「社交性の向上作用」、「幸福感の向上作用」**を兼ね備える**「ミモネス™/Mimones（ミモザエキス）」**を今秋の食品開発展2025（10月15日～17日：東京ビッグサイト）で上市します。

本データについては全て特許出願済みです。

本製品に関する出展社プレゼンテーションも行います！

プレゼン情報 ： 10 月 16 日（木）16:30～16:50　PK 会場

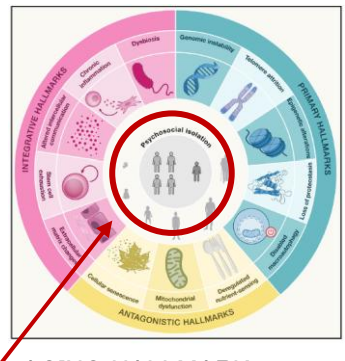
ブース番号： Hi エリア 2-103

ミモザの花

■ 製品コンセプト「幸福感とソーシャルヘルス※1（社会的健康）」

近年、身体的・精神的健康に加えた第三の健康として「ソーシャルヘルス※1（社会的健康）」が注目されており、家族や友人、地域社会とのつながりが健康に重要な役割を果たすことがわかってきています。社会的孤立に関する調査では約 4～5 割の人が孤独を感じており、社会とのつながりが少ない人の死亡リスクが通常の 1.9 倍に増加するという推定もされています。このように孤立や孤独が社会問題となる中で、人とのつながりが健康と幸福に与える影響への関心が高まり、注目を集めています。

また、「AGING HALLMARKs（老化のホールマーク）」と呼ばれる、2013 年に老化プロセスを体系的に理解するためにオランダの科学者たちによって提唱された枠組みにおいて、2025 年に新たに「社会的孤立・心理的孤立」が新たなホールマークとして正式に追加されました。AGIN HALLMARKs は、設立後の研究データの構築によってホールマークが追加されていますが、今回の追加により、孤立や孤独が単なる社会問題を超えて、人類の老化パターンそのものを変える重要な要因として認識されつつあることが示されました。



AGING HALLMARKs

（*Cell*, 188, 2043-2062 (2025)より）

Phychosocial isolation

（心理社会的孤立）

オリザ油化株式会社　本社　〒493-8001 愛知県一宮市北方町沼田 1 TEL：0586-86-5141
東京営業所 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-5 ディアマントビル 5 階 TEL:03-5209-9150
HP：https://www.oryza.co.jp/

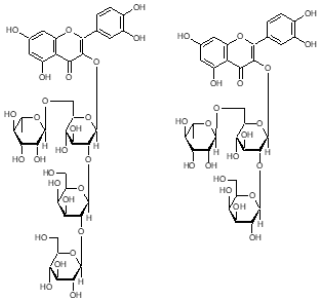
オリザ油化は、このソーシャルヘルスに貢献できる素材としてミモザに着目しました。ミモザは、花言葉が「感謝」「友情」「真実の愛」など、人と人とのつながりや温かい感情を表現しており、「国際女性デー（3 月 8 日）」のシンボルフラワーとしても世界的に認知されています。

そして、ミモザについて独自研究を進めた結果、活性成分としてミモザ由来のフラボノイド配糖体（ミモザフラボノイド）を特定し、社会幸福感への優れた機能性を見出したことから、**幸福感とソーシャルヘルスを高める次世代ウェルネス素材「ミモネス ™/Mimones™」**として製品化いたしました。

※1 ソーシャルヘルス： 身体的・精神的な健康だけでなく、他者や社会と良好な関係を築き、積極的に社会参加し、役割や居場所があると感じられる状態。

■ ミモネス ™/Mimones™ について

■特長



規格成分：ミモザフラボノイド

- ✓ 人とのつながりを象徴するミモザを素材化した粉末製品
- ✓ 水溶性粉末であるためドリンク製品も含めた様々な最終製品に配合が可能
- ✓ 活性成分としてミモザ由来のフラボノイド配糖体（**ミモザフラボノイド**）を規格化（0.25%以上）
- ✓ **“幸せホルモンの増加作用”** をメカニズムとした**”孤独感の軽減作用”、”社交性の向上作用”**および**”幸福感の向上作用”** など ソーシャルヘルスに寄与する様々な機能性を取得済み （機能性の詳細は次項で紹介します）

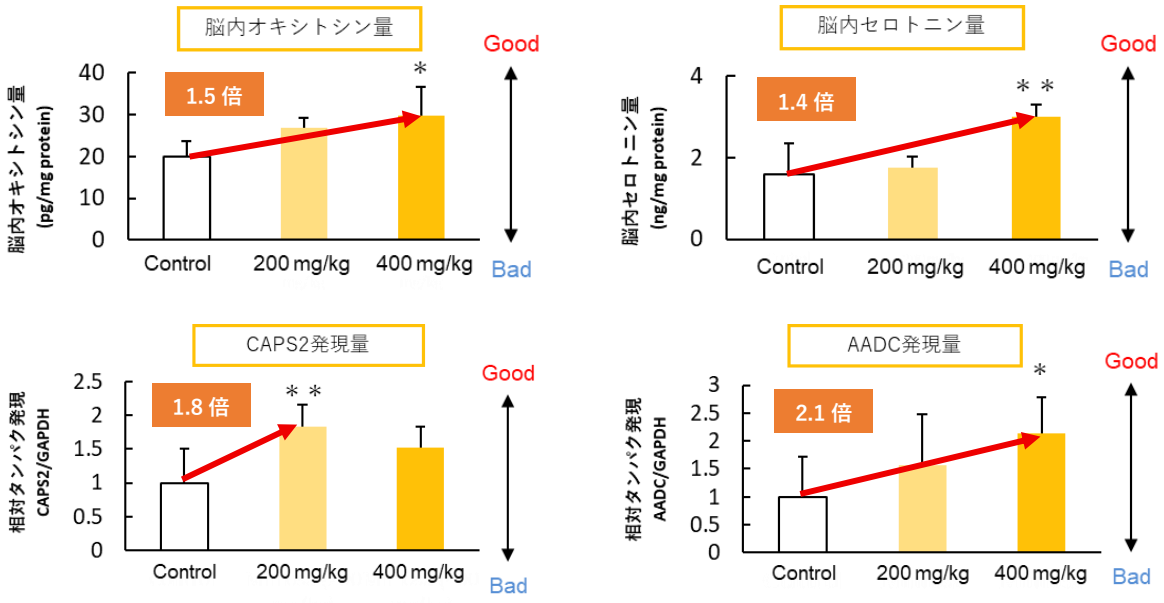
■機能性の詳細

① 幸せホルモン増加作用

- ヒトモニター試験において、4 週間の継続摂取で**血中オキシトシン※2 およびセロトニン※3 レベルが増加**することを確認。
- マウスへの経口投与によって、**脳内のオキシトシンおよびセロトニンレベルが増加**することを確認。
- 脳内オキシトシン、セロトニン増加のメカニズムとして、**CAPS2 タンパク※4 および AADC 酵素※5 の発現が増加**することを確認。

※2 オキシトシン： ”愛情ホルモン”とも呼ばれ、親しい人とのスキンシップで増加する。社会性行動への不安を抑制する作用がある。
※3 セロトニン： ”安定ホルモン”と呼ばれ、マイナス感情の抑制や幸福感の増加にはたらく
※4 CAPS2： カルシウム依存性分泌活性化因子 2 と呼ばれるオキシトシンの分泌を制御するタンパク質
※5 AADC： 芳香族アミノ酸脱炭酸酵素。脳内でアミノ酸であるトリプトファンの代謝物からセロトニンを合成する酵素。

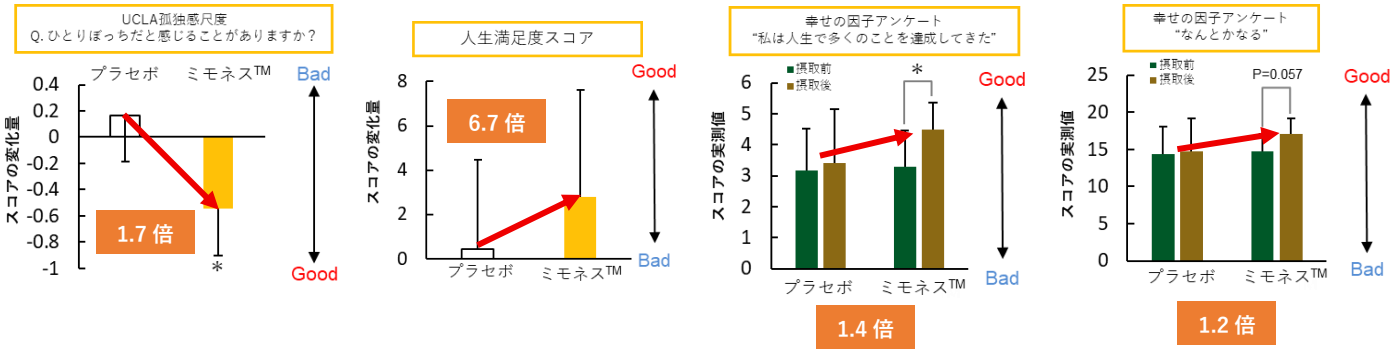
オリザ油化株式会社 本社 〒493-8001 愛知県一宮市北方町沼田 1 TEL:0586-86-5141
東京営業所 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-5 ディアマントビル 5 階 TEL:03-5209-9150
HP：https://www.oryza.co.jp/



②孤独感の軽減、幸福感の向上作用

- ヒトモニター試験において、4 週間の継続摂取で **UCLA 孤独感尺度スコア※6 の改善**を確認。
- ヒトモニター試験において、**人生満足度スコア※7 の増加**および**幸せの因子アンケートスコア※8 の向上**を確認

※6 UCLA 孤独感尺度：20 の質問に回答することで回答者の孤独感を評価できるアンケート
※7 人生満足度スコア：5 つの質問に回答することで回答者の人生満足度を評価できるアンケート
※8 幸せの因子アンケート：16 の質問に回答することで回答者の幸せに関係する因子の充足度を評価できる

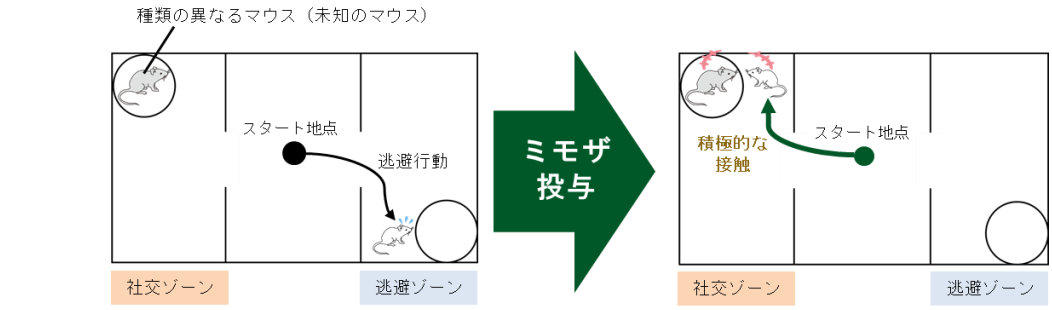


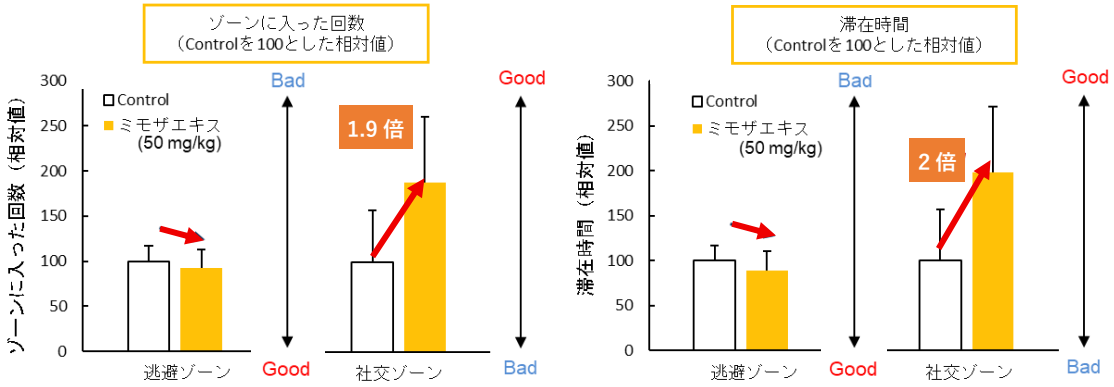
③社交性の向上作用

- マウスを用いたスリーチャンバー社交性試験※9 において、**ミモザエキスの経口投与による顕著な社交性向上効果**を確認。
- **ミモザフラボノイド**の**経口投与でも顕著な社交性向上効果**を確認＝活性成分

※9 スリーチャンバー社交性試験：自由に行き来できる 3 つの部屋を用意し、自分とは種類の異なるマウスに対して 5 分間の間に積極的にコンタクトをとるか（＝社交性）を評価する試験

オリザ油化株式会社 本社 〒493-8001 愛知県一宮市北方町沼田 1 TEL:0586-86-5141
東京営業所 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-5 ディアマントビル 5 階 TEL:03-5209-9150
HP:https://www.oryza.co.jp/

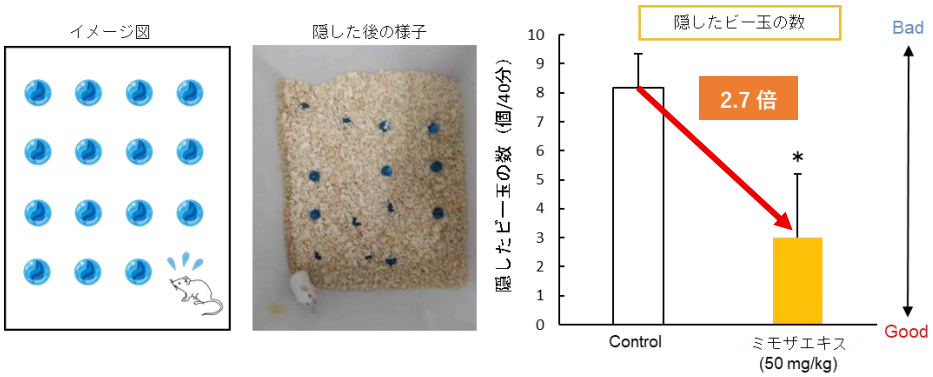




④不安感の軽減作用

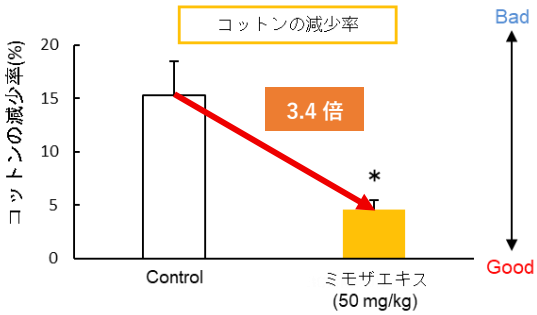
- マウスを用いたビー玉隠し試験※10において、**ミモザエキスの経口投与による不安感軽減効果**を確認
- マウスを用いたコットンシュレッディング試験※11 において、**ミモザエキスの経口投与による不安行動の減少**を確認

※10 ビー玉隠し試験：不安なマウスほど多くのビー玉を床敷（おがくず）で隠すため、40 分間で隠したビー玉の数で不安感を評価する



※11 コットンシュレッディング試験：マウスの不安行動の一つで、巣をつくろうとする本能からコットンを細かく刻む習性を利用した不安行動の評価方法

オリザ油化株式会社 本社 〒493-8001 愛知県一宮市北方町沼田 1 TEL:0586-86-5141
東京営業所 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-5 ディアマントビル 5 階 TEL:03-5209-9150
HP:https://www.oryza.co.jp/



■ 今後の展望

近年の注目度が上昇しているソーシャルヘルス分野にアプローチをかける健康食品素材はまだありません。そこで、オリザ油化は**「ミモネス ™/Mimones™」**について、**ソーシャルヘルス分野のリーディング素材としての認知拡大とさらなる科学エビデンスの拡充を以て、国内外の社会的健康に悩む人々への貢献**を目指してまいります。また、上市後は、**ソーシャルヘルス分野として初となるヘルスクレームでの機能性表示食品受理**を目指してまいります。

食品開発展 2025 では、出展ブースおよび出展者プレゼンテーションにてさらに詳しい特長、機能性データを紹介いたしますので是非足をお運びください！

オリザ油化株式会社　本社　〒493-8001 愛知県一宮市北方町沼田 1 TEL:0586-86-5141
東京営業所 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-5 ディアマントビル 5 階 TEL:03-5209-9150
HP:https://www.oryza.co.jp/